

STEP 1

a~gの中から、
作るポーチの形を決め、
材料を準備する

abc は、ポケットの有無についても決める
* 説明書3面(2枚目・表)
STEP5「abcの作り方」参照

STEP 2

表布に接着芯を貼る
※ e g は裏布にも貼る

表布の裏面と接着芯の接着面を合わせ、
上から押さえるようにアイロンをあてる。
(ドライ・約10秒)

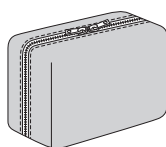
★ 接着芯に霧吹きをする
と、熱が伝わりやすく、
接着しやすくなります



ア
せ
ず
よ
が

ポーチのカタチ

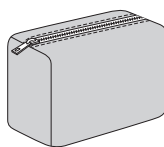
a フル



タテ ヨコ マチ
10×16×6cm

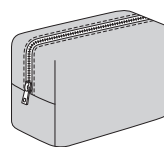
※ イラストは両開きファスナーを使用した例

b トップ



タテ ヨコ マチ
10×16×5cm

c ハーフ



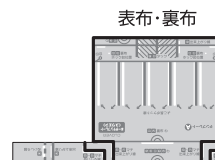
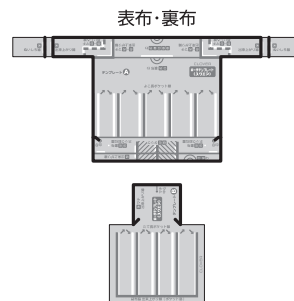
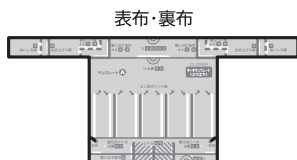
タテ ヨコ マチ
10×16×6cm

d シングル

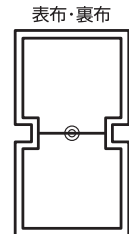
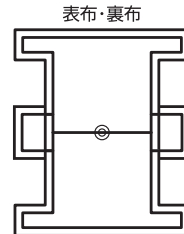
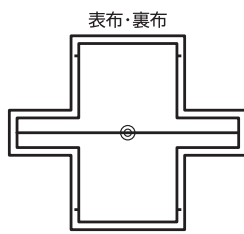
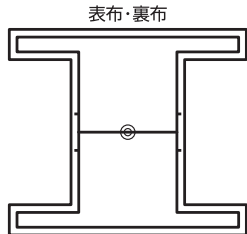


タテ ヨコ マチ
13×16×5cm

テンプレートの使用箇所

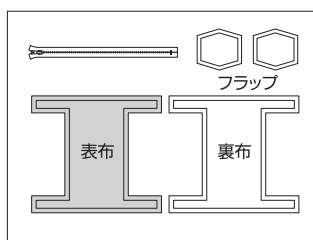


型 (パターン)



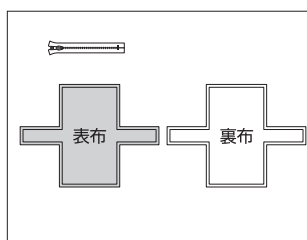
材
料

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
- 各 35×40cm
- よこ長ポケット 7.5×30cm
 - たて長ポケット 10×23cm
 - フラップ 14×12cm 2枚
 - ファスナー 35cm
- (両開きタイプがおすすめ)



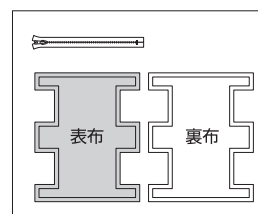
※ ポケットは省略

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
- 各 33×40cm
- よこ長ポケット 7.5×30cm
 - ファスナー 15cm



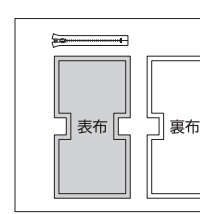
※ ポケットは省略

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
- 各 35×30cm
- よこ長ポケット 7.5×30cm
 - たて長ポケット 10×23cm
 - ファスナー 25cm



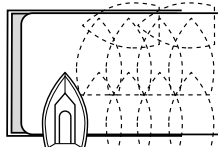
※ ポケットは省略

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
- 各 35×30cm
- ファスナー 15cm
 - または
バネ口 12cm (10~15cm)





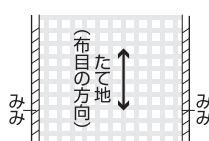
アイロンはすべらずに持ち上げ、すき間をあけないように移動させながらあてる。



※アイロンの温度は、布地や接着芯の適正温度に準じて設定してください

● 布目の方向 ●

みみ（布幅の両端）を左右に見て、縦の方向をたて地と言い、布目の方向になります。

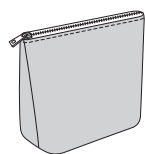


たて地は伸びにくい性質があるので、布目を通すと、型くずれしにくくなります。

★柄生地の場合、見せたい柄の方向に合わせて、布地を裁断してもかまいません

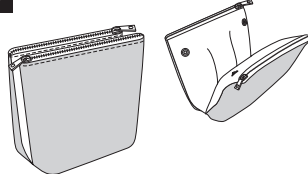
d シングル

パネ口も作れます



タテ ヨコ マチ
13×16×5cm

e ダブル



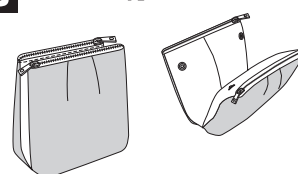
タテ ヨコ マチ
13×16×5cm

f タック付シングル

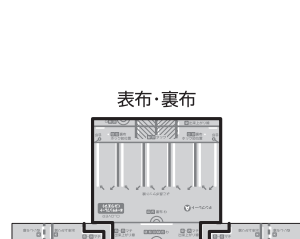


タテ ヨコ マチ
13×11×5cm

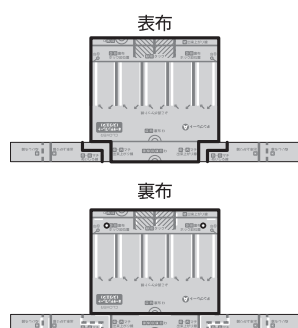
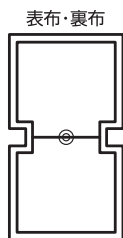
g タック付ダブル



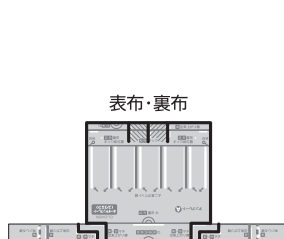
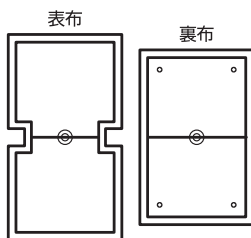
タテ ヨコ マチ
13×11×5cm



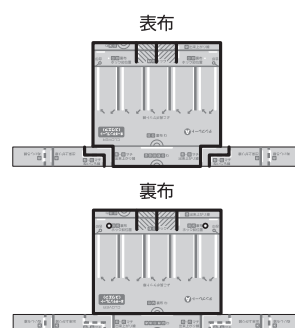
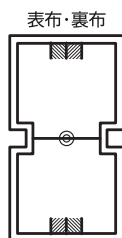
(布目の方向) ↓



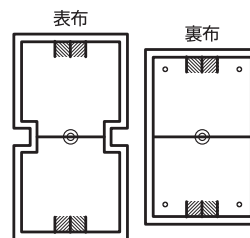
(布目の方向) ↓



(布目の方向) ↓



(布目の方向) ↓

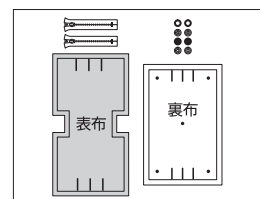
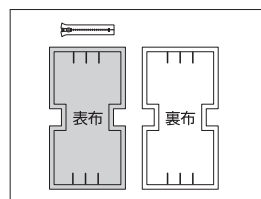
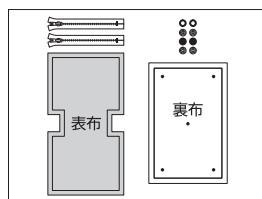
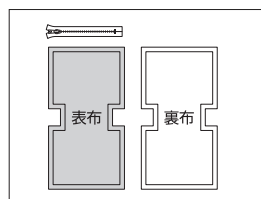


- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
 - ファスナー
- または
パネ口
- 各 35×20cm
15cm
12cm
(10~13cm使用可)

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
 - 裏布用接着芯
 - ファスナー
 - ホック釦
- 各 35×20cm
各 30×20cm
15cm 2本
2組

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
 - ファスナー
- 各 35×20cm
10cm

- 表布
 - 表布用接着芯
 - 裏布
 - 裏布用接着芯
 - ファスナー
 - ホック釦
- 各 35×20cm
各 30×20cm
10cm 2本
2組



※布地の用尺には実際に使用する大きさの四方に1cmの余尺を設けています。

100702

STEP 3

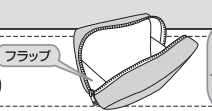
選んだポーチの「テンプレートの使用箇所」に沿って印つけをする

STEP 4

縫いしろ線に沿って布地を裁断する

丸い角は、直線でカットする。

★ a はフラップを2枚準備する。
(特に、片開きファスナーの場合は、フラップを付けた方がよい)



溝の印つけ



溝の印がついている側をなぞる。



✕ 印がない側をなぞる。



✕ 溝の中心に印をつける。



✕ 溝全体に印をつける。

丸穴の印つけ



合印の印つけ

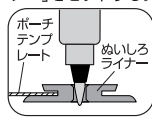


縫いしろの描き方

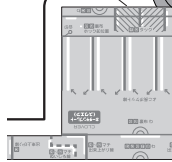
クロバー「水性チャコペン」「布用シャープペンシル」などのペン先を入れ、テンプレートに沿って転がすように縫いしろを描く。



テンプレートの縁に付属の「ぬいしろライナー」をセットする。



1cmの縫いしろが描けます

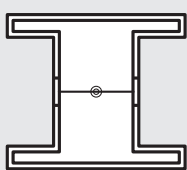


a



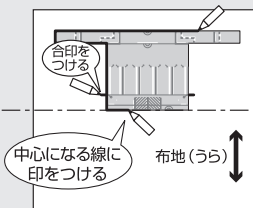
表布・裏布

各1枚

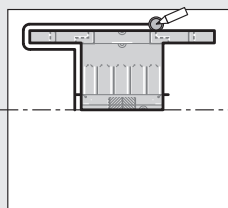


※表布には接着芯を貼っておきます

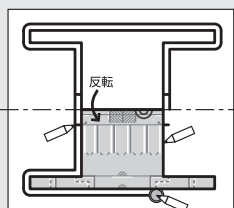
テンプレートAを使用



1. テンプレートの縁に沿って出来上がり線を描き、合印をつける。



2. 「ぬいしろライナー」で縫いしろ線を描く。

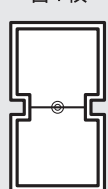


3. 「回」でテンプレートを反転させ、1、2と同様に印をつける。

d



各1枚



※表布には接着芯を貼っておきます



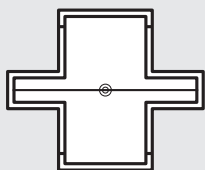
1. 「回」で反転させ、1、2と同様に印をつける。

b



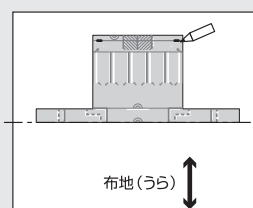
表布・裏布

各1枚

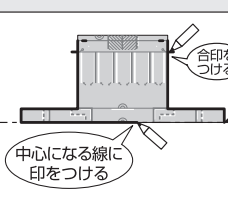


※表布には接着芯を貼っておきます

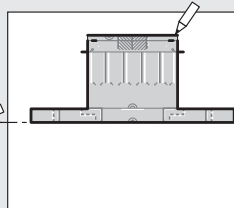
テンプレートAを使用



1. 「回」出来上がり線の溝に印をつける。



2. テンプレートに沿って出来上がり線を描き、合印をつける。

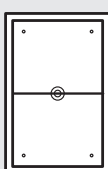


3. 縫いしろ線を描く。

e



各1枚



※接着芯を貼っておきます



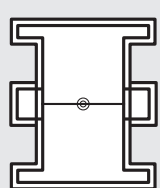
1. 「回」で反転させ、1、2と同様に印をつける。

c



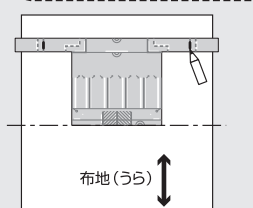
表布・裏布

各1枚

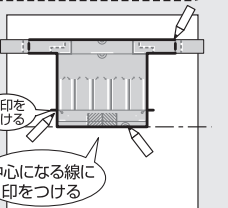


※表布には接着芯を貼っておきます

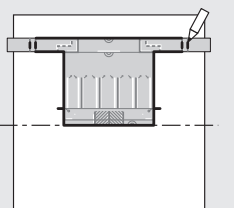
テンプレートA、テンプレートBを使用



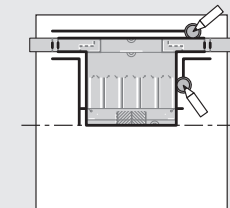
1. 「回」出来上がり線の溝に印をつける。



2. テンプレートに沿って出来上がり線を描き、合印をつける。



3. 「回」ぬいしろ線の溝に印をつける。



4. 2で描いた出来上がり線に沿って「ぬいしろライナー」で縫いしろ線を描く。

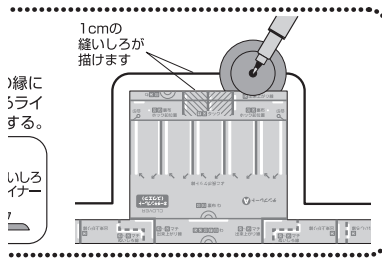
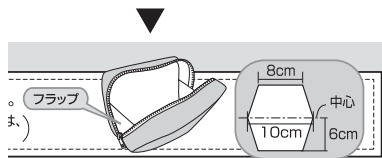


5. 「回」で反転させ、1、2と同様に印をつける。

クロバー株式会社

ポーチテンプレート〈スクエア〉作り方説明書 2面 / 左

※サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の▲・▼印と合わせてお使い下さい。



タックの印の描き方 (お好みで凸・凹どちらかのタイプを選んでください ※ f g 裏布は凹タイプでつくります)
★タックの印を、布の表面・裏面どちらに描くかで、仕上がりタックの形が変わります

凸タイプ	凹タイプ
布地 (うら) ① タックの溝に印をつける。	布地 (うら) ① タックの溝に印をつける。
(うら) ② 印を出来上がり線まで描き足す。	(うら) ② 印の両端に目打を刺し表面に印をつける。
(うら) ③ テンプレートのとおりに斜線を描き込む。	(おもて) ③ 布を表に返し、目打でつけた印をつなぎ、テンプレートのとおりに斜線を描き込む。

f 表布・裏布 e g 表布

テンプレートAを使用

各1枚

f g はタックの印をつける

布地 (うら)

1. 「d~g」マチ出来上がり線の溝に印をつける。
2. 出来上がり線を描く。
3. 「d~g」マチぬいしる線の溝に印をつける。
4. 「ぬいしるライナー」で縫いしる線を描く。
5. 「b d d e f g w」でテンプレートを反転させ、1~4と同様に印をつける。
6. テンプレートをはずし、出来上がり線同士、縫いしる線同士をつなぐ。

g 裏布 テンプレートAを使用

各1枚

g はタックの印をつける

「わ」の中心にも印をつける

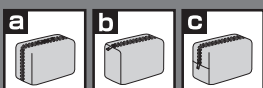
布地 (うら)

1. 「e g 裏布w」の溝に印をつける。テンプレートに沿って出来上がり線を描く。
2. 「e g 裏布フック釦位置」に印をつける。「ぬいしるライナー」で縫いしる線を描く。
3. 「e g 裏布w」でテンプレートを反転させ、1、2と同様に、出来上がり線と縫いしる線を描き、フック釦位置の印をつける。
4. 中心線をつなぐ。1でつけた「わ」の中心とタックの印の両端に目打を刺し、表面に印をつける。
5. 布を表に返し、目打でつけた印をつなぎ、テンプレートのとおりに斜線を描き込む。

出来上がり線にぬいしるライナー5線を描く。

5. 「h h w」でテンプレートを反転させ1~4と同様に印をつける。
6. テンプレートをはずし、出来上がり線同士、縫いしる線同士をつなぐ。
7. 2で描いた合印とテンプレートBの合印を合わせる。「h マチ出来上がり線」に沿って出来上がり線を描く。「ぬいしるライナー」で縫いしる線を描く。
8. 反対側も7と同様に印をつける。

STEP 5



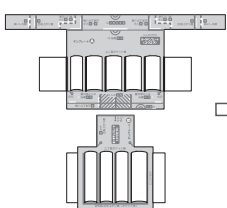
の作り方

★ 縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをしてください

ポケットを付ける場合

ポケットを付けない場合

1. ポケットを作る



裏布 (おもて)

よこ長ポケット
a b c
に付ける事が
できます。

ポケット布
の準備
30cm
7.5
cm

ポケット布 (うら)
7.5cm×30cmの布を用意し
上下1cmをアイロンで折る。

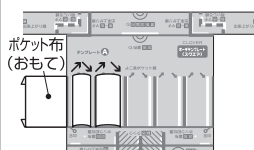
たて長ポケット
a c
に付ける事が
できます。

ポケット布
の準備
23cm
10
cm

ポケット布 (うら)
10cm×23cmの布を用意し
上下1cmをアイロンで折る。

よこ長ポケットの作り方

1 ポケット布に印をつける



溝を一つ
とぼす

1cm以上

1cm以上

上下の幅を
そろえる

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

① テンプレートAの「よこ長ポケット線」の左端の溝の下からポケット布を出し、作りたいポケットの幅に合わせて下向き矢印の溝に入れる。

② 作りたいポケットの数だけ、ポケット布を上向き矢印の溝から出し、下向き矢印の溝に入れる作業を繰り返す。最後は右端の溝に入れる。

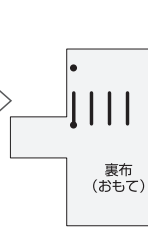
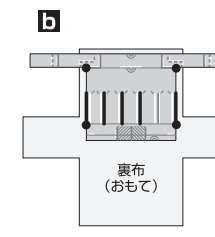
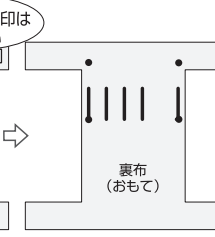
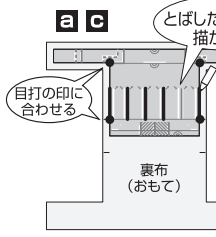
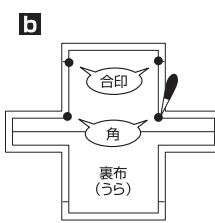
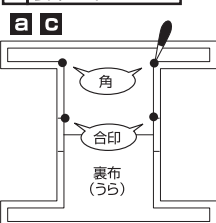
③ 入りたいものの大きさに合わせてたわみを作る。布の両端は縫いしろ分として1cm以上残しておく。

④ ポケットの大きさを決めたら、たわみを右に向けて倒し、上下が同じ幅になるよう整える。

⑤ 「よこ長ポケット線」に沿ってポケット線を描く。

⑥ ポケット布をテンから抜き、両端をボタ1cmのところで裁

2 裏布に印をつける

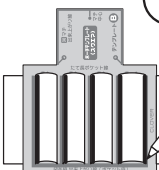
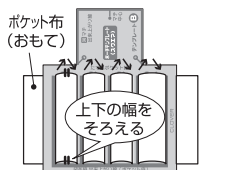


① 合印2箇所と角に目打を刺し、裏布の表面に印をつける。

② 裏布を表に返し、目打でつけた印にテンプレートAの合印と角を合わせて置く。ポケット布につけた線と同じ位置のポケット線を、裏布の表面に描く。

たて長ポケットの作り方

1 ポケット布に印をつける



1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

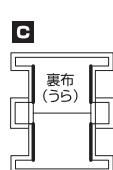
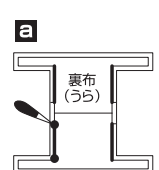
1cm

① テンプレートBの「たて長ポケット線」の溝に、よこ長ポケットの①～④と同じ手順でポケット布を通す。

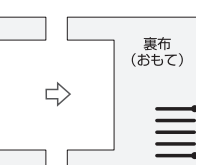
② 「たて長ポケット線」の印がある溝に沿って、端から端まで線を描く。

③ ポケット布をテンプレートから抜き、両端をポケット線から1cmのところで裁断する。

2 裏布に印をつける



〈例〉a の場合



① いずれかの脇出来上がり線 (上図太線部分) を選び、両端に目打を刺し、裏布の表面に印をつける。

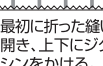
② 裏布を表に返し、目打でつけた印にテンプレート「袋布脇出来上がり線 (ポケット底)」を合わせてポケット布につけた線と同じ位置のポケット線を、表面に描く。

裏布とポケット布の縫い付け方

よこ長ポケット

(おもて)

最初に折った縫いしろを開き、上下にジグザグミシンをかける。



1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

1cm

たて長ポケット

(おもて)

縫いしろを開き、上 (ポケット口) と左右にジグザグミシンをかける。



0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

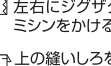
0.8cm

0.8cm

0.8cm

縫いしろを開き、上 (ポケット口) と左右にジグザグミシンをかける。

上の縫いしろを折り、ステッチをかける。



0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

0.8cm

よこ長ポケット

(おもて)

切り込みからポケット布の端を、裏面に

出す。

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

たて長ポケット

(おもて)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

裏布 (うら)

よこ長ポケット

(おもて)

よこ長ポケットの

両端は布端から0.8cmの

ところで縫う

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

たて長ポケット

(おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

よこ長ポケット

(おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

たて長ポケット

(おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

よこ長ポケット

(おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

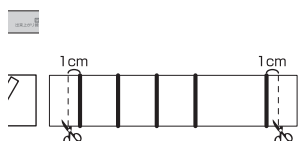
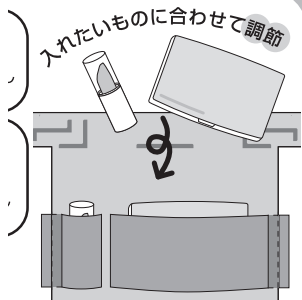
裏布 (おもて)

裏布 (おもて)

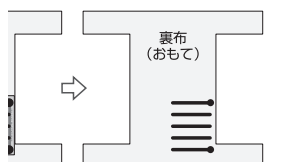
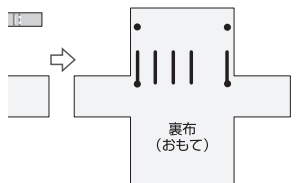
裏布 (おもて)

裏布 (おもて

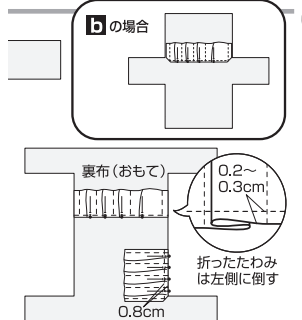
場合



⑥ ポケット布をテンプレートから抜き、両端をポケット線から1cmのところで裁断する。



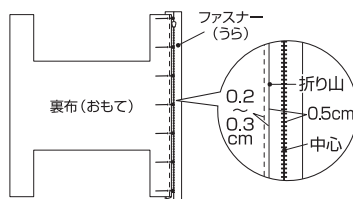
、目打つけた印にテンプレートBの線(ポケット底)を合わせて置く。線と同じ位置のポケット線を、裏布の



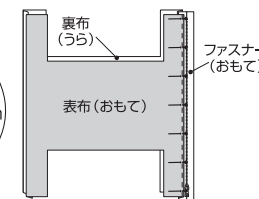
⑤ たわみ部分の布を折って待針で止め、ポケット底を縫う。縫い始め・縫い終わりと布の重なった部分は返し縫いをする。

2. マチにファスナーを付ける

★aを例に説明しています



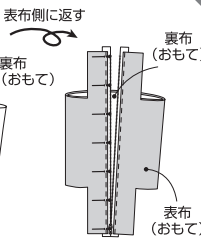
① 表布・裏布とも、袋口の縫いしろをアイロンを使い出来上がり線で裏側に折る。裏布をファスナーの裏面に合わせ、縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



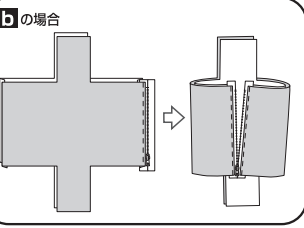
② 表布をファスナーの表面に合わせ、表布・ファスナー・裏布を縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



③ もう一方の裏布の袋口とファスナーを、①と同様に合わせる。ファスナーを開けて縫う。



④ 表に返し、もう一方の表布の袋口とファスナーを、②と同様に合わせる。ファスナーを開けて縫う。



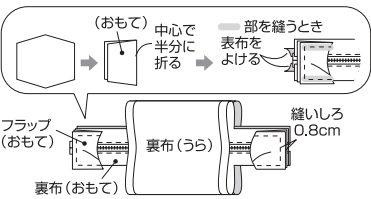
基本のファスナーの縫い方

★ファスナー押さえがない場合は、普通の押さえ金をご使用ください

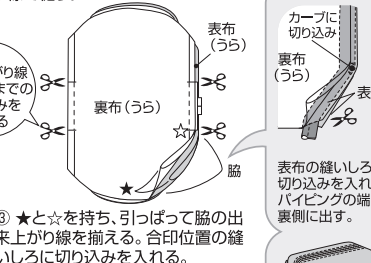
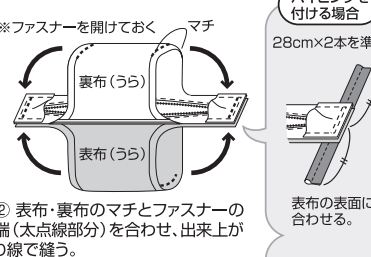
1. 押さえ金をファスナー専用のものにつけ替える。ファスナーを開けたままミシンで縫う。

2. スライダーの近くまできたら、針を落としたまま押さえ金を上げ、スライダーを針の後ろ側へ動かす。

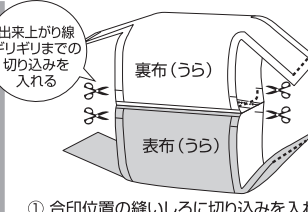
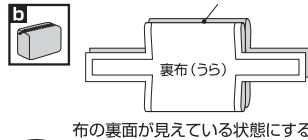
3. 表布・裏布を縫い合わせる



① 裏布の表面にフラップを付ける。(布端から約0.8cmのところで縫う。)

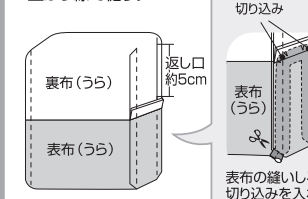
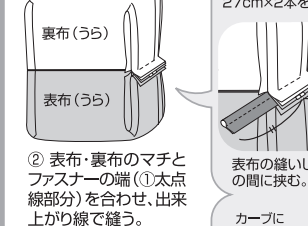


④ ③で揃えた脇を、4枚一緒に縫う。1箇所だけ表布のみを縫い、裏布に返し口を作る。



① 合印位置の縫いしろに切り込みを入れる。

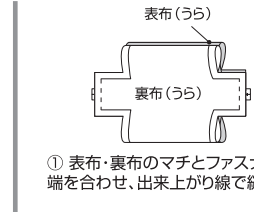
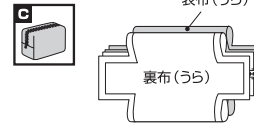
※ファスナーを開けておく



③ 裏布・表布それぞれ、脇を縫う。(縫いしろは裏布側に倒す。) 裏布1箇所、返し口を残す。

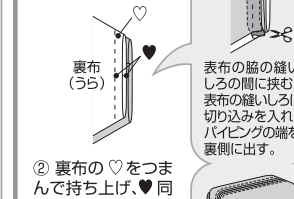
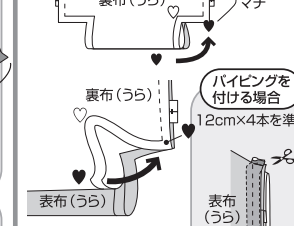


④ ③で揃えた脇を、4枚一緒に縫う。1箇所だけ表布のみを縫い、裏布に返し口を作る。



① 表布・裏布のマチとファスナーの端を合わせ、出来上がり線で縫う。

※ファスナーを開けておく



② 裏布の心をつまんで持ち上げ、心同士を合わせる。表布も同様に合わせ、4枚一緒に縫う。



③ 1箇所だけ表布のみを縫い、裏布に返し口を作る。

STEP 5

d

f

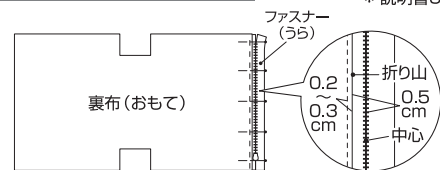
の作り方

★縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをしてください

1. 表布・裏布にファスナーを付ける

* 説明書3面(裏面)右上「基本のファスナーの縫い方」も参照

表布の袋口にステッチがある縫い方です



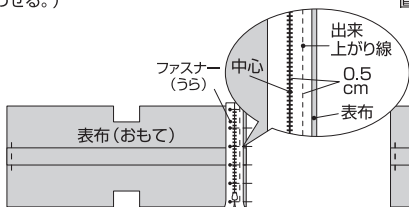
① 表布・裏布とも袋口の縫いしろを、アイロンを使い出来上がり線で裏側に折る。裏布をファスナーの裏面に合わせ、縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)

表布の袋口にステッチがない縫い方です



ファスナーを付ける前に、タックを作る

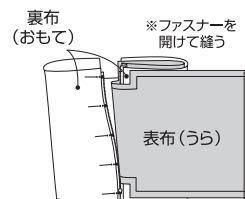
表布には凸・凹どちらかのタック、裏布には凹のタックを作る。
* 右下「タックの縫い方」参照



① 表布とファスナーを中表に合わせ、縫う。(出来上がり線をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



② ①と表布を外表に合わせ、表布・ファスナー・裏布を縫う。(折り山をファスナー中心から0.5cmの位置に合わせる。)



③ 裏布のもう一方の袋口を①と同様にファスナーに合わせ、縫う。

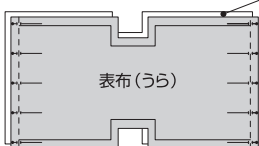
表布側に返す

④

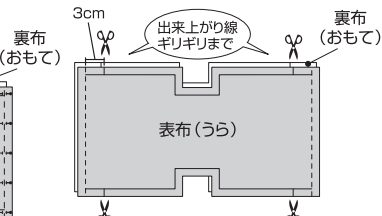
フ:

d の応用

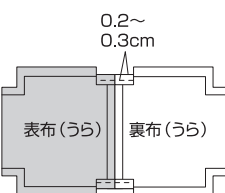
バネ口ポーチ



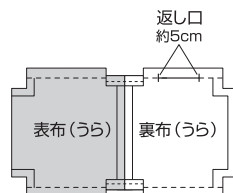
① 表布と裏布を中表に合わせ、袋口の出来上がり線を縫う。



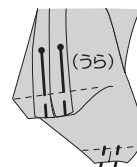
② 袋口の出来上がり線から3cm下がつた位置の縫いしろに、切り込みを入れる。



③ 袋口が中心になるように、表布同士、裏布同士を中表に合わせる。切り込みを入れた部分を内側に折り、ステッチで押さえる。



④ 返し口を残し、脇を縫い合わせる。



⑤ 表布・裏布ともマチを縫う。

STEP 5

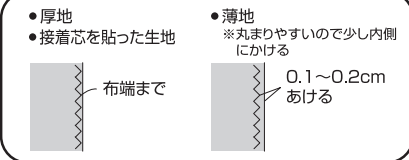
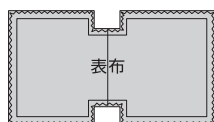
e

g

の作り方

★縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをしてください

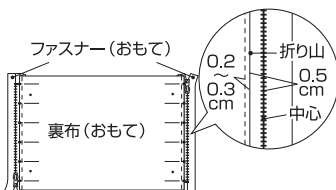
1. 表布・裏布とも、縫いしろにジグザグミシンをかける



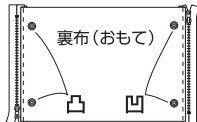
2. 表布・裏布にファスナーを付ける

* 説明書3面(裏面)右上「基本のファスナーの縫い方」も参照

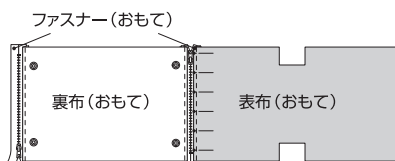
表布の袋口にステッチがある縫い方です



① 表布・裏布とも袋口の縫いしろを、アイロンを使い出来上がり線で裏側に折る。裏布をファスナーの表面に合わせ、縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



② 裏布のフック鉤位置に、フック鉤を付ける。



③ 表布をファスナーの表面に合わせ、縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



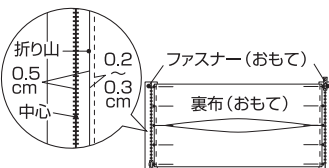
④ もう一方も③と同様にファスナーを開けて縫う。

表布の袋口にステッチがない縫い方です



ファスナーを付ける前に、タックを作る

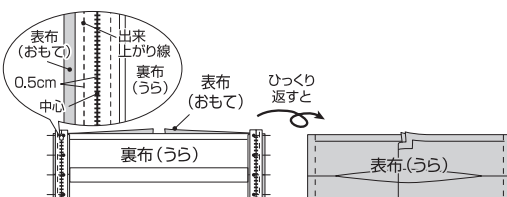
表布には凸・凹どちらかのタック、裏布には凹のタックを作る。
* 右下「タックの縫い方」参照



① 裏布の袋口の縫いしろを、アイロンを使い出来上がり線で裏側に折る。裏布をファスナーの表面に合わせ、縫う。(折り山をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)



② 裏布のフック鉤位置に、フック鉤を付ける。



③ ②と表布を中表に合わせ、縫う。(出来上がり線をファスナーの中心から0.5cmの位置に合わせる。)

クロバー株式会社

ポーチテンプレート〈スクエア〉作り方説明書 4面 / 左

※サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の▲・▼印と合わせてお使い下さい。

